

新年賀謹



発行所
熊本市西区京町本丁2の7
全国林野関連労働組合
九州地方本部
電話 096-354-1150

責任者 歌野国光
発行日 10日
定価 1部20円
組合員の購読料は
組合費の中に含む

緑を育て、守る、
林野労組



林野労組九州地本執行委員長 甲斐和幸

見える運動を展開し 課題解決に繋げる

2023年の新年を迎えるにあたり、組合員の皆さん、全山労・直加盟の組合員の皆さん、そして林退会会員の皆さんに年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍の中、地本・分会大会の運営や分会オクルクなど難しい組織運営となりましたが、知恵を出し合いなが

ら工夫した取組によってなんとか乗り切ることができました。改めて、組合員の皆さんのご協力とご理解に感謝申し上げます。本年も「やらないための議論はしない」との考えのもと、円滑な組織運営に努めて参りたいと思います。

さて、昨年の政治状況を振り返ると、健全な議会制民主主義の状況をつくりあげるとして取り組んだ参議院選挙では、選挙期間中に安倍元首相の銃撃死亡という衝撃的な事件がありました。が、選挙の結果は与党が圧勝し、今後3年間安泰な期間を与える結果となりました。

国会においては、物価高対策をはじめ旧統一教会問題や国葬問題などを中心に論戦が行われる中、1ヶ月あまりの間に立て続けに3人の閣僚が辞任する事態となりました。政権に対する国民の不信感は高まり、内閣支持率は3割程度まで落ち込み「黄金の3年間」と言われる岸田首相の政権運営は厳しい状況に追い込まれています。

そのような中、本年は、統一地方選挙が行われます。時代背景的に大衆的な政治運動がでない中であっても、私たち労働者一人一人が如何に政治に関心を持ち、政治に対して意思表示することが重要です。



桜島の夜明け (撮影者: 下田悠介・鹿児島分会)

用を旨とする森林環境譲与税の譲与基準の見直し、林業労働者の処遇改善と安全対策などが課題となっています。

「森林環境税・譲与税法」「森林経営管理法」の付帯決議の具現化と併せて「森林林業基本計画」の着実な推進等に向け森林労連と連携を図り、予算概算要求の取りまとめ時期を見据えて地域での取組を進めます。

国有林野事業については、公益重視の管理経営の推進を軸に、国有林と国有林の連携など、国有林の使命・役割は多様化しています。一方で、現場管理機能が充分発揮できる組織・定員とはなっておらず、職場では様々な問題があることが報告されています。また、樹木採取権制度等の森林分野での規制改革・規制緩和、国有林へのPFI導入に繋がる動きについては、国有林野事業や地域への影響が懸念されます。

今後においても国内最大の林業の技術者集団として、そこで



本年もよろしくお願いたします。



林野労組九州地方本部	執行委員長	甲斐和幸
副執行委員長	古村健児	
書記長	加藤吉征	
執行委員	前川康弘	
執行委員	松本慎剛	
執行委員	歌野国光	
書記	木下美穂	
森林労連共済担当	迫口実	

二〇二三年 一月

匠の腕シネマ

『ライトアップバルーン』

(撮影者: 東 泰晟・佐賀分会 (現: 沖縄分会))



「匠の一言」
3年ぶりに開催された「2022佐賀国際バルーンフェスタ」での幻想的なワシオンです。



年輪

物事の終わりと始まりを意味する「癸(みずのと)」。安全や温和、また跳ね上がるという意味のある「卯(う)」。この「癸卯(みずのと)の組み合わせは、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するようになる」といわれている。▼物価の上昇を受けて今年の春闘が注目を集めている。日本では景気後退のあおりで春闘の賃上げムードが薄れ、賃上げの代わり一時金の支給で済ませようとする企業が増えることも予想される。▼日本は物価が上がるのに賃金は低いという、生活者を苦しめる構造になっている。今の物価高を奇貨として、「賃上げと物価上昇の安定した好循環」を目指して改革に踏み出さなければ、世界との賃金格差は広がる一方だ。▼我々労組にとっては今回の賃上げ春闘は久々の正念場とも言える。「企業の論理」や「経営者の論理」が優先される社会を「働く人重視」に変えていくチャンスである。▼夜が明けて新しい1日1年が始まり、ウサギが跳ねるように日本経済も私たちが会社も力強く成長していく、そんな飛躍の1年になることを願う。(NIKU)

2023年男・年女・青女委員会・林退会の抱負

諦めることなく継続して要求して 改善につなげる

地本青年女性委員長 平生貴成



平生青年女性委員長

新年あけましておめでとうございませう。

日頃より林野労組九州地本青年女性委員会の活動におきましては、ご理解・ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、九州地本青年女性委員

会の活動としましては、委員を絶対にとりにさせないという共通認識の下、様々な活動を自発的かつ自主性を持ち工夫しながら取り組んでまいりました。

第17回青年女性委員長会議については、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大等を踏まえ、集合形式から書面形式での開催に変更となりました。

また、連合等の関係団体主催の会議やイベントは相次いで中止となりましたが、各分会においては定例会や学習会の開催、各ブロック単位においては近隣

分会との合同学習交流会など感染対策を工夫しながら自主的に開催し、様々な活動に取り組んでまいりました。

大衆諸行動としては、毎年継続して全分会で署長等会見を実施しており、委員の抱える悩みや課題を改善できるよう取り組んでいます。

その成果として具体的な改善または実態の緩和に向かっていく内容もあり、諦めることなく継続して要求することで、改善へとつながることを強く実感した1年でした。

しかし、課題は山積しており、その多くは恒常化していて職場の問題を認識しづらい状況にあります。

本年についても、コロナの感染状況を踏まえつつ学習会を開催し、職場で感じる不安や疑問点など実態を共有し、課題を見つけて解決へと繋がるように活動を継続してまいります。

また、話し合う場の確保、委員相互の連携・団結強化に向けて更なる取り組みを展開してまいります。

最後にになりましたが、本年も組合員の皆様とご家族の皆様にとって幸多き1年になりますことを心から祈念申し上げ、青年女性委員会を代表しての新年の挨拶とさせていただきます。

継続する!!



都城支署分会 中川隆之

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお祝い致します。

令和2年度に採用され今年で3年目になります。今年の抱負



理想の体型を目指して!!

は継続です。昨年から始めたジムは長続きせず、4ヶ月行き、体が変わり始めたところで急に動かなくなりました。

最後となりますが、今年一年皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

今年、継続してジムに行くことを目標にしたいと思います。しかし、口だけでは何でもいえるので、とりあえず1ヶ月週に

四兔追いかけて!

長崎分会 城下ヒトミ

組合員の皆様、お健康やかに新年をお迎えでしょうか。ついこの間まで二十代だった私も、お陰様でこのたび無事に〇度目の年女を迎えることが出来ました。

月日の流れが速すぎて、いつも気持ちばかり焦っているような日々ですが、二兔を追う者は一兔をも得ずと心得て、落ち着いて一つ一つの事にしっかり取り組んでいきたいなと思います。



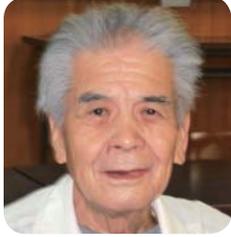
3人の娘さんと諫早市の「フルーツバス停」にて(本人は右から2番目)

家庭と美容と健康と、という意味では四兔追いかけて駆け回りたいと思いつつ、でも時には月のウサギを眺めるような余裕も持たたい!と、あれもこれも欲張って充実した一年にしたいと思っております。

今年もよろしくお祈り致します。

共に取り組む

九州地方林野関連退職者の会
会長 岩下 司



岩下林退会会長

組合員、家族の皆様、新年おめでとうございます。

私は砂田前会長の後を受けました、岩下と申します。九州林退会共々、よろしくお祈りいたします。

今年こそは、明るくと思いきやコロナ禍が依然として続き、あらゆる物価の高騰で生活は不安な状態です。重ねて平和的にはロシアのウクライナ侵略、中国の台頭などを口実にした軍備や軍事費の拡大(敵基地攻撃能力、GDP2%、国防費の国民負担新設など)が進められようとしております。



日中国交正常化50周年、貿易相手第1位は中国です。日米安

大人への道のりは険しい

局分会 坂元美聖



明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

早いもので、もう3回目の年女を迎えます。2回目を迎えたときには、まだ学生で、ちょうど就職活動だったこともあって、

これからどんな大人になるだろう、どんな人生を送るだろうと考えている時期でした。

今でも、その時考えたような大人にはさっぱり近づけていません。お酒も飲み過ぎるし、足でふすまも閉めます。気持ちには20歳を過ぎたあたりから成長していない気がします。

せめて4回目の年女を迎えるまでには、多少なりとも近づけたらいいなというのが今年の抱負です。

傷つくことを恐れないで

福岡分会 坂田博之



林野労組組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。これまでの長い活動を振り返る

と、私がある署に所属していた時、当時の署長から言われたことが今でも気になっている。「坂田さん、団交であなたから言われたことはショックだった」と。確かに言いたいホーダ

期解決に限ると思っている。決断の遅れは病人を呼ぶ。さあ、傷つくことを恐れずガンガンやっておくれ。最後に一言、「オレ辞めてもみんな応援してるよ」



坂田さん(右前)と2人の娘さんと愛犬